

Research Project for Creation of Housing
that Promotes Health and Well-Being

健康維持増進住宅 シンポジウム

12
2007

月

17

13:30～16:20(開場12:50)

すまい・るホール(住宅金融支援機構)

本格的な少子・高齢社会、人口・世帯減少社会の到来、環境制約の一層の高まり、国民の居住ニーズの多様化・高度化などの課題に対応して、国民が真に豊かさを実感できる社会を実現するためには、国民一人ひとりが生涯にわたり元気で活動的に生活できる社会、より健康を増進させるようなアメニティの高い住宅環境が求められています。

このような背景の中、人生の大半を過ごす生活基盤である住宅において、家族と暮らし、人を育て、憩い、安らぐことのできる空間であることに加えて、住宅や地域の健康環境品質を向上し、生涯健康・生涯現役を実現するための、新たな住宅環境やコミュニティのあり方を検討する必要があります。

このため、国土交通省住宅局では、建築学、環境学、医学、生理学、化学などの垣根を越えて、関連する産・学・官の協力体制のもとに、今後の住宅市場におけるイノベーション達成を視野に入れつつ、市場改革・学術改革・政策改革を目指して、健康維持増進を実現する住宅環境に関する研究を行う「健康維持増進住宅研究委員会」(委員長: 慶應義塾大学 村上周三教授)を設立しました。

今回のシンポジウムでは、基調講演に続いて、委員会の中に設けられた4部会の推進内容の紹介及び予防医学の観点から、「医学分野における健康増進の考え方と住宅・建築への期待」と題して、特別講演を予定しています。関連業界の方々の積極的なご参加をお待ち致します。

プログラム

※時間割については変更する場合がございます

13:30	開会・あいさつ	国土交通省 住宅局長 和泉 洋人 氏
13:40	基調講演 「健康維持増進住宅におけるヘルスキャピタル概念の構築」	健康維持増進住宅研究委員会 委員長 村上 周三 氏(慶應義塾大学教授)
14:00	部会報告(1)	健康負荷削減部会 部会長 吉野 博 氏(東北大学大学院教授)
14:30	部会報告(2)	健康増進部会 部会長 田辺 新一 氏(早稲田大学教授)
14:50	…休憩…	
15:00	部会報告(3)	設計部会 部会長 小泉 雅生 氏(首都大学東京准教授)
15:20	部会報告(4)	健康コミュニティ推進部会 部会長 伊香賀俊治 氏(慶應義塾大学教授)
15:40	特別講演 「医学分野における健康増進の考え方と住宅・建築への期待」	健康維持増進住宅研究委員会 委員 坂部 貢 氏(北里大学教授)
16:20	閉 会	

主催：財団法人 建築環境・省エネルギー機構

後援：国土交通省

■協賛 (社)住宅生産団体連合会／電気事業連合会／(社)日本ガス協会／(社)日本建材・住宅設備産業協会／
(社)リビングアメニティ協会／(社)全国木材組合連合会／(財)日本住宅・木材技術センター

參加費:2000

(資料代、当)

定員:250:

お申込・
問い合わせ

6690

 <http://www.ibec.or.jp/>

参加申込書

番号

フ

勤

三

ます)

【会場のご案内】

「すまい

- J R 総武線小田原駅下車徒歩10分
- 都営地下鉄三田線水道橋駅下車 徒歩3分
- 都営地下鉄大江戸線飯田橋駅下車 徒歩3分
- 東京メトロ丸の内線・南北線後楽園駅 下車徒歩7分
- 東京メトロ有楽町線・東西線飯田橋駅 下車徒歩10分